



高木石材新聞



朝夕に秋の気配を感じられる頃となりましたが、

日中はまだまだ厳しい暑さが続いていますね。

先日、石材協会の研修で三河断層・災害伝承碑を巡るツアーに参加してきました。昭和20年1月に起きた三河地震は、2,000人以上が亡くなった大災害にもかかわらず、戦争末期だったことも

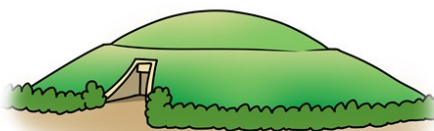
あり、その惨状が長く公表されませんでした。その三河地震から80年が経ちました。

災害の記憶を刻んだ伝承碑、活断層が重かった現場、そして被災した寺院の石造物の前に実際に立ち、石が果たす役割を改めて学ぶことができました。私たち石材店にとって、石碑や墓石は「記憶を未来へ伝える」ための大切な道具だという思いを新たにしました。



知っていますか？ 9月の記念日

●9月25日は「藤ノ木古墳記念日」です。奈良県生駒郡斑鳩町の「藤ノ木古墳」の石室などが、1985年(昭和60年)のこの日に発掘されました。藤ノ木古墳は、直径約50m・高さ約9mの円墳で、古墳時代後期の6世紀後半に作られたものと考えられています。未盗掘の古墳で、発掘が始まった3年後には約1500年ぶりに石棺の蓋が開かれ、当時の埋葬儀礼を解明する上での貴重な資料となりました。



■発行者:高木石材店

鈴木 一成 (すずき かずなり)

昭和47年愛知県生まれ。妻、長女、長男、次女の5人家族。子供達はとっても仲良しです！

犬山ロータリークラブ、犬山JCOB所属、2013年犬山西小学校PTA会長
一般社団法人日本石材産業協会 墓石部会長



※若い時から、登山と写真にはまっていました。自然が大好きです！
ここしばらく山から遠ざかっていますが、機会を見つけて、北アルプス穂高岳に登ってみたいと思います！



高木石材店

☎ 0120-967-614

愛知県犬山市大字上野字大門732-1



～お墓・仏事のミニ知識～



★世界に誇る日本のお寺「清水寺」

京都屈指の観光スポットである清水寺。中でも
 壮観な「清水の舞台」は高さは約13メートルで、
 およそビル4階建ての高さに相当します。伝統技法
 「懸造」(かけづくり)で作られたこの舞台は、接合部分
 に釘を1本も使わず、柱と貫の接合部分の内部も



「継ぎ手」と呼ばれる技法で組み合わせています。秘仏である本尊 十一面千手
 観音は33年ごとに開帳されており、ご開帳の際は一目拝もうと、多くの人々
 が訪れます。古くから信仰の対象としてだけでなく伝統芸能や文学にも数多
 く登場し、1994年には「古都京都の文化財」のひとつとして世界文化遺産に
 登録されました。日本を代表する寺院のひとつです。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや
 言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

この季節になると、お墓の周りに
 咲いているのをよく見かける「彼岸花」。
 一説によると、ある理由でお墓の周り
 に植えられたとされています。
 それは次のうちどれでしょう？

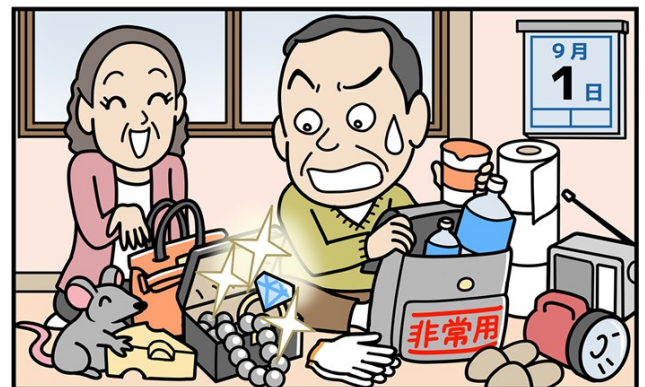
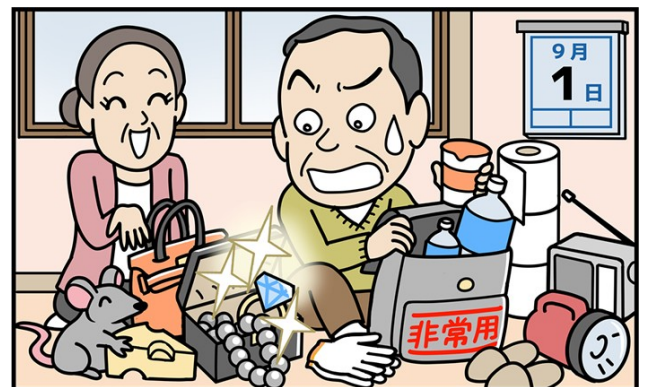
- ① 動物が近づかないようにするため
- ② 花が長持ちするから
- ③ 魂を導く花とされたため

ヒント

彼岸花の球根には
 毒があります。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。